

協働・共感で響きあう  
まちづくりをLEADする  
京丹後市商工会

京丹後市 Kyotango City Society of Commerce & Industry

# 商工会だより



京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1

TEL.0772-62-0342 FAX.0772-62-3553 URL: http://kyotango.kyoto-fsci.or.jp

●網野支所/TEL.72-1863 ●大宮支所/TEL.68-0038 ●丹後支所/TEL.75-2222 ●久美浜支所/TEL.82-0155 ●弥栄支所/TEL.65-3137 (火・金のみ)



## 年頭挨拶

### 新年のご挨拶



京丹後市商工会  
会長 行待佳平

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、ご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年中は、商工会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御

礼申し上げます。本年も相変わります。どうぞご支援くださいますようお願い申し上げます。さて昨年を振り返りますと、第125代明仁天皇が退位し、徳仁新王陛下が即位され、元号も「平成」から「令和」へと、改元をされ新しい時代が開かれました。

10月には、消費税率が8%から10%に引き上げられたと同時に、「軽減税率制度」が導入され、複雑な会計処理をしなければならないこととなり、多くの事業所の方々とともに、複雑な会計処理をするため、商工会として各種説明会・セミナーを開き、前に迫る経営環境の変化に対応することに、力を入れた取り組みを行うことができました。また、一昨年から京丹後市の農水産物や観光商品を広く海外へ発信するため、市内の事業者と段階的なブ

### 安心して暮らせるまちづくり

京丹後市長 三崎 政直



新年あけましておめでとうございます。昨年は全国で大規模な自然災害が発生いたしました。被災されました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

幸い、本市は大きな被害を免れ、最優先に取り組みで参りました。昨年度までの災害復旧にも一定の目途が立ちつつあり、ご協力いただきました関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。

### 昨年を振り返って

さて、昨年を振り返りますと、国際社会においては、米中関係や日韓関係の悪化、英国のEU離脱問題、地球温暖化や海洋プラスチックごみ問題など、政治、経済さらには環境が複雑に絡んだ状況がわが国にも大きな影響をもたらしました。一方、国内では、天皇陛下が御即

ランド力向上に伴う販路開拓事業に取り組み、インバンド・海外市場へ向けた「京丹後・食品観光でブランドینگ事業」インシンガポールやバンコクへの市場開拓を取り組み、観光と食を結びつけた海外発信事業を国内外で行ないました。今後も支援組織として、市内事業者の皆さんが、その従事者が思う存分力を発揮でき、かつ創意工夫による新しい市場を切り拓くこととに挑戦できるよう支援環境をし、他地域に劣ることのない支援を尽くし、会員同志とともにその成果を共有できる体制づくりを行なっていきます。

本年も、役員一同地域の総合経済団体としての役割を深く認識し、将来にますます希望の持てる活気に満ちた誇りある地域と地域経済とまちづくりの実現に尽力してまいります。結びにあたり、会員の皆様にとつてこの1年が幸多き年であります。どうぞご支援申し上げます。年頭にあたり新年のご挨拶といたします。

で「健康長寿のまち」として度々全国に紹介されるなど、人口減少の流れが緩かくなっていくことへの期待を大きくしており、本年も明るい未来に向かつて、さらなる子育て環境の充実や保健、医療、福祉の連携強化といった、安心して生活できる「まちづくり」のほか、「ひとづくり」「しごとづくり」の取り組みを進めてまいります。現在、全力で取り組んでいます山陰近畿自動車道の延伸について、7月には、市民アンケート結果に基づいて、網野から兵庫県境までの「地元希望ルート帯」を決定し、国土交通省ならびに京都府に対し要望を行い、年末には大宮峰山道路の起工式が行われるなど、全線完成へ向け大きく動き始めました。京丹後大宮インターチェンジが平成28年に開通したことにより、森本工業団地に3つの企業が立地し、残すところあと1区画となるなど、多くの雇用を創出するきっかけとなりました。本年は峰山へと更に延伸する節目となる重要な年ととらえ、さらに強力に推進してまいります。

### 夢や希望を実現できる年に

京都府知事 西脇 隆俊



新年あけましておめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

### 昨年を振り返って

昨年は新天皇が即位され、平成から令和へ、新しい時代が幕を開けました。令和という元号には「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という願いが込められております。日本文化の中心である京都府として、府内の多様な地域文化を世界へ発信していく務めを改めて自覚する契機ともなりました。

### 「京都夢実現プラン」始動

われわれが置かれている社会情勢を見渡すと、少子・高齢化と人口減少の本格化に加え、グローバル化の進展によって国際情勢の変化がわれわれの生活にも直接影響を及ぼす状況にあります。また、頻発する自然災害など多くの課題が横たわっています。これらに対応するため、京都府では昨年10月、府政運営の指針となる新しい京都府総合計画「京都夢実現プラン」を策定いたしました。この総合計画は、「一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府」という2040年の将来像をめざし、行政分野や地域ごとの具体的な取組方策等を定めたものです。府民の皆さまや地域、企業などと共に取り組むを進め、総力を結集し、めざす将来像の実現に向け果敢にチャレンジしてまいります。

### 京都の潜在力を生かすために

本年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「東京2020」)が、そして来年にはワールドマスターズゲームズ2021関西が開催されます。こうした機運の中、府内初となる専用球技場「京都スタジアム」が完成し、迫力のあるスポーツイベントを臨場感

いっぱい楽しんでいただけたようになりました。同スタジアムを京都府中北部地域へのゲートウェイとして地域活性化を図るとともに、スポーツを通じて関西一円を元気にしてまいります。

そして、東京2020の開催に合わせ、日本の美を体現する「日本博」が文化庁主導のもと全国で開催されます。この機会に京都府では「京都文化力プロジェクト2016-2020」の総仕上げとなる総合的な文化の祭典を開催するほか、2021年度を目標とする文化庁の本格移転を見据え、文化の保存・継承・創造、発展にも力を注ぎます。

また、伝統産業とその技を生かした新技術、観光・文化産業、ハイテク産業が三位一体となり、さらに大卒者が集積した京都の潜在力を大いに発揮することが求められます。京都経済百年の計となる「京都経済センター」を核に、起業から成長支援、海外展開、人材育成まで、イノベーションが起り続ける事業環境の創造を進めてまいります。

### 共に、新しい時代へ

こうした取り組みの源は人であり、ます。就任以来、一貫して進めてきた「子育て環境日本一」の実現に向け、2040年までに全国平均並みの合計特殊出生率を達成するべく「子育て環境日本一推進戦略」を策定しました。この目標の達成は容易なことではありませんが、「水滴石を穿(うが)つ」と申します通り、粘り強く取り組んでまいります。今年、十二支の始めである子(ね)年。「漢書」律曆志によると、新しい生命が種子の中に萌(きざ)し始める状態を表していることとされています。この新しい年を、府内全ての地域が活力にあふれ誇りを持つための第一歩とするため、共に歩んでまいります。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

